



HIFA30年 おめでとう そして ありがとう!

日野市国際交流協会



HIFA 30年

おめでとうそしてありがとう!



日野市国際交流協会
会長 宮崎 寛康

Miyazaki
Hiroyasu

HIFA30年 おめでとうそしてありがとう!

日野市国際交流協会会長 宮崎 寛康

HIFA2025ビジョンの理念「共に生きる 友と生きる」には、
多文化が共生できる「社会」をつくろうという意気込みと、
国を超えた個々の「友情」を大切にしようという気持ちが表現されています。

HIFAは1993年に設立し、多くの会員の手で10年20年とバトンをつないできました。
そして、今年で30年を迎えました。
山あり谷あり。

30年の間には様々なことがありました。

そして、そこには様々な会員がいました。
会員それぞれが、それぞれの「思い」を胸に活動を続けてきました。

つないできた「思い」のバトンは、皆さんの「優しさ」で出来ていたのかもしれませんが。
会員だけではなく、HIFAにかかわってきたすべての方に伝えたい。

「HIFA30年 おめでとうそしてありがとう!」

この10年で大きく変わったことは、
活動内容に「国際交流」だけではなく「多文化共生」が加わったことでしょうか。
「多文化共生」によって実現される「価値ある未来」のために日々活動しています。

「早く行きたければ、一人で進め。遠くまで行きたければ、みんなが進め。」
歩みが遅くなることも早くなることも、環境が良くなることも悪くなることもあるでしょう。

どんな歩みでもいい、一步一步着実に、
「世界平和」と「笑顔」のためにこれからもバトンをつないでいけることを切に願います。

祝贺并感谢HIFA成立30周年! 日野市国際交流協会 宮崎 寛康

HIFA2025年の愿景理念「共生共处」, 表达了我们要创造多元文化共存「社会」, 以及珍视超越国界的每一份「友谊」的热情与心愿。

HIFA成立于1993年, 通过众多会员的努力, 将10年、20年的接力棒传承了下来。如今, 我们迎来了30周年庆典。

起起伏伏, 30年间发生了很多事情。

这里有过各种各样的会员, 每位会员都怀着各自的「想法」将活动延续了下来。连接着这些「想法」的接力棒, 或许正是由大家的「友善」所编织而成的。

在此, 不仅向会员, 也想向与HIFA相关的所有人员传达 — 「祝贺并感谢HIFA成立30周年!」

过去10年里主要的变化是我们的活动不仅涵盖「国际交流」, 还加入了「多元文化共生」的内容。我们致力于通过「多元文化共生」活动, 为能实现「有价值的未来」而一直努力着。

「如果想走得快, 就独自前进。如果想走得远, 请结伴而行。」

前进的步伐时快时慢, 环境时好时坏。

无论步伐如何, 都要一步一个脚印地稳步前行。

我们真诚地希望能为「世界和平」与「笑容」, 将接力棒继续传递下去。

【翻译: 盧建红】

HAPPY 30TH ANNIVERSARY AND THANK YOU! Chairman of Hino International Friendship Association Miyazaki Hiroyasu

The vision of HIFA 2025, "Living Together, Living as Friends," embodies an eagerness to create a multicultural, symbiotic society where friendships transcend national borders.

HIFA, established in 1993, has passed a baton for 10, 20 years. And now, this year, we celebrate its 30th anniversary.

There have been ups and downs.

In the span of 30 years, various things have passed.

And our various members have been there.

Each member has continued their activities with their own hearts and minds.

And I believe it's through everyone's kindness that we can achieve the passing of this baton of affection.

This appreciation goes out not only to our members but to everyone involved with HIFA.

Happy 30th Anniversary and thank you!

One significant change over the past 10 years has been not only international exchange activities but the addition of those that foster multicultural symbiosis.

Realizing a meaningful future where multicultural symbiosis exists is achieved through daily activities.

As the saying goes, "If you want to go fast, go alone. If you want to go far, go together."

There may be times when the going is slow or fast, and when situations become good or bad.

No matter the pace, I sincerely hope you go step by step, steadily on, for the sake of a peaceful world and smiles, and continue to pass the baton.

【Translated by Cam Sato】

START はじまり 1993

1993年10月31日 日野市国際交流協会が誕生しました。

日野市国際交流協会（仮称）設立趣意書

今日、急速な国際化に伴い、政治・経済・社会 文化など広い分野で、国際交流 がますます盛んになり、地域社会でも外国人の数が、年々増加しています。

本市においては、早くより姉妹都市提携あるいは青少年海外派遣事業を行い、在住外国人のために日本語教室の開設や外国人留学生に就学援助などの事業を実施してまいりました。

一方、核兵器廃絶・平和都市宣言並びに国際交流の高揚を図ることを目的として行う事業の財源のため、日野市平和事業資金を設けて平和運動に寄与しています。

特に、外国人も市民であり同じ地域社会の一員であるとの認識のもとに、国際社会に発展する地域社会の創造を目指して、国際化への対応に取り組みを進めている ところであります。

今後の国際交流を進めていくためには、行政側と地域レベルでの国際交流の担い手である市民や民間団体等が協力しあい、地域が持っている能力を生かした、積極的な対応が必要であると考えております。

以上の主旨にそって、日野市民と諸外国の人々とのふれあいを高め多様な価値観や文化を理解し、国際親善による世界平和と市民文化の向上を目指す団体として、日野市国際交流協会（仮称）を設立するものです。

やさしい日本語 日野市国際交流協会を作った目的

政治や経済、社会や文化の分野で国際交流が、近ごろ、ますます盛んになってきています。私達の地域でも、外国人の人たちがどんどん増えています。

日野市では、以前から姉妹都市との交流や若い人たちを海外に送る活動などを行ってきました。また、外国から来た人のために、日本語の教室を開いたり、外国から来た学生が学校に通えるように援助したりする活動もしてきました。

また、日野市は、核兵器をなくし、平和なまちにすることや国際交流を盛んにすることを目指して活動をしています。日野市平和事業資金を用意し、この平和のための活動に役立てています。

外国人の人たちも私たちと同じまちの一員です。日野市は、国際社会に広がっていくまちをつくるために、国際交流に取り組んでいます。

これからも国際交流を進めていくためには、市役所やまちの人たち、民間団体などが協力し合っ
て、まちの力を活かして積極的に取り組むことが必要です。

そこで、日野市国際交流協会（仮称）を作ることになりました。

日野市国際交流協会は、日野市の人たちと様々な国の人たちとの交流を広げ、様々な考えや文化を理解し合い、国際的な友好関係を作ります。そして、世界平和と市民文化の向上をめざします。

言葉の説明

姉妹都市：つきあいのある外国の都市

核兵器：広島・長崎で使われた原子力爆弾など

日野市平和事業資金：日野市の平和のために使うお金

民間団体：様々な支援や活動をしている市民のグループ

友好関係：仲のいい関係

市民文化の向上：市民がお互いをよく知り、それぞれの生活の質を高めること

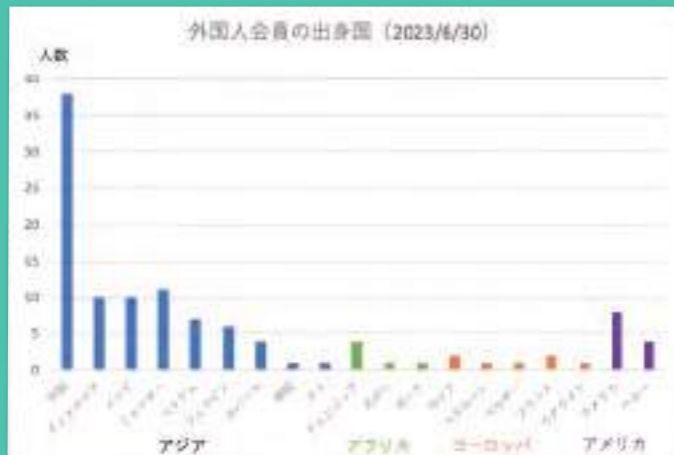
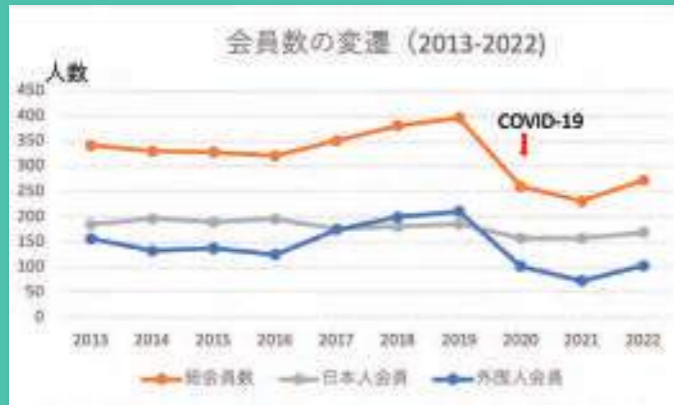


HIFA30年の歴史

30 years of history

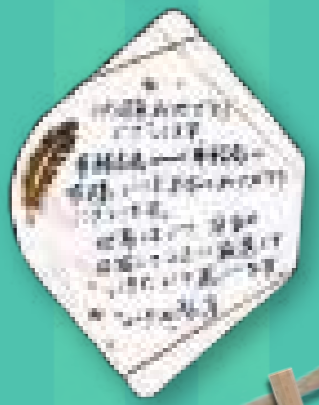
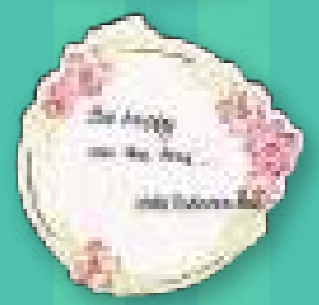
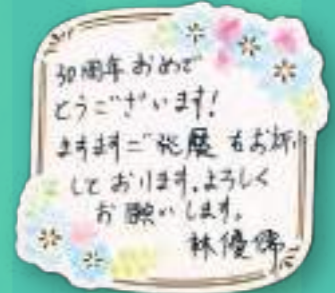
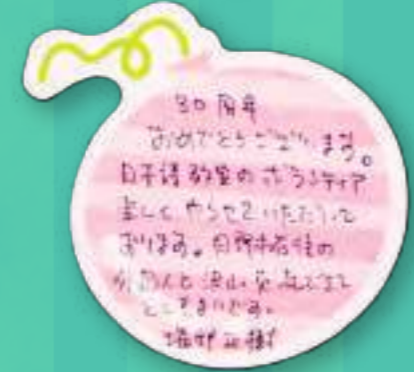
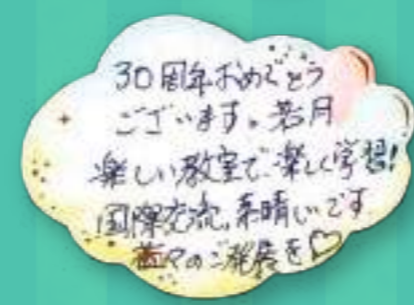
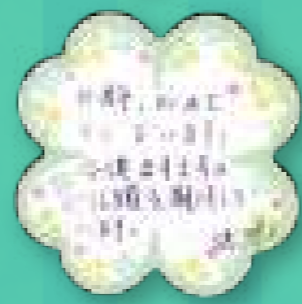
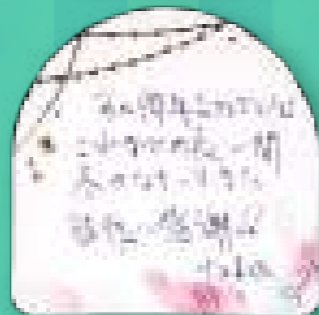
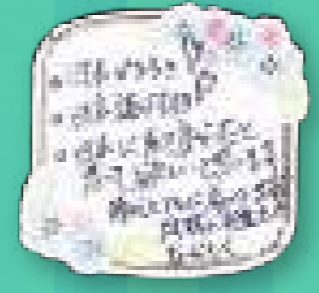
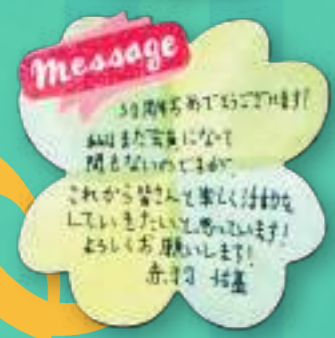
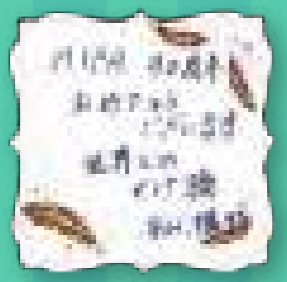


2013 ▶ 2023



年代	会長名	HIFAの活動	国内外の動きから
1992	青木襄児	・設立準備会 ・日野市国際交流協会設立総会 (創立記念日10月31日)	・バブル崩壊で不況深刻化
1993		・日野図書館2階に事務局・談話室設立 シンボルマーク決定	・皇太子・雅子様ご成婚 ・冷害で戦後最大の凶作 ・各地で記録的猛暑と水不足
1994	中嶋ヒロ子	・日野市生活・保健センター4階に移転 フランス・ルアーブル市民と交流	・阪神淡路大震災 ・消費税5%に引き上げ ・冬季長野オリンピック開催 ・EU通貨「ユーロ」誕生 ・米で同時多発テロ
1995		・4部制(支援部・協力部・交流部・広報部)採用 訪仏、ルアーブル市民と交流 自主講座開設 ホームページ開設	・サッカー日韓ワールドカップ開催 ・自衛隊イラク派遣決定
1996	西海智恵子	・10周年記念式典・祝賀会挙行・記念誌発行 ・日野市国際交流協会基本構想・基本計画制定	・ロンドンなど世界各地でテロ ・ジャワ島で地震 ・ワールド・ベースボール・クラシックで初優勝 ・世界同時株安(サブプライムショック) ・中国四川省大地震・リーマンショック
1997	児玉嘉久	・4部制(支援部・協力部・交流部・広報部)の 支援部の名称を日本語教室に変更。	・裁判員制度発足 ・東日本大震災 ・サッカー女子ドイツワールドカップ などで「ジャパン優勝
1998	藤林良昭	・20周年記念式典・祝賀会挙行・記念誌発行 「災害時における外国人支援ボランティア活動に 関する協定書」を日野市と締結	・消費税率8%に引き上げ
1999		・多文化共生推進準備委員会発足 ・多文化共生推進委員会に名称変更 ・HIFA2025ビジョン検討会発足	・パリ協定(地球温暖化対策)発効 ・選挙権18歳に引き下げ ・熊本地震 ・九州北部豪雨 ・西日本豪雨・北海道地震 ・令和に改元・消費税率10%に引き上げ ・ラクビーワールドカップ日本開催 ・新型コロナウイルス(COVID-19)流行 ・緊急事態宣言発出 ・東京オリンピック・パラリンピック開催 ・ロシアによるウクライナ侵攻
2000	宮崎寛康	・コロナ禍により国際交流フェスティバル中止 ・HIFA2025ビジョン制定 ・3部制(多文化共生地域づくり部・コミュニケーション 支援部・生活自立支援部)に組織改正 HIFA30年 おめでとう そして ありがとうを開催	・新型コロナウイルス(COVID-19)5類の扱いに 成人年齢、18歳に引き下げ
2001			
2002			
2003			

みんなからの
メッセージ
2023
Part 1



HIFA30年 おめでとう そして ありがとう!

HIFA30年 おめでとう そして ありがとう!



みんなからの
メッセージ
2023
Part2



HIFA30年 おめでとうそしてありがとうございます！

HIFA30年 おめでとうそしてありがとうございます！



みんなからの
メッセージ
2023
Part 3

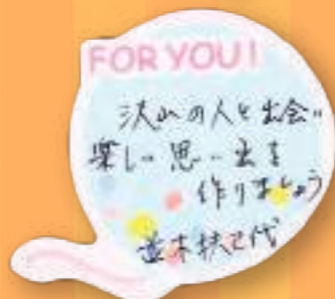
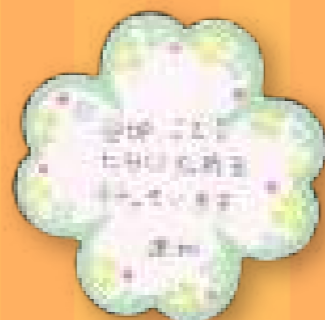
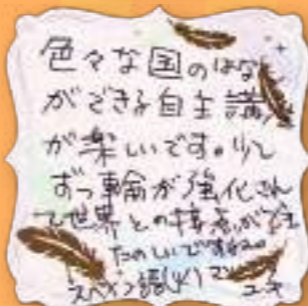
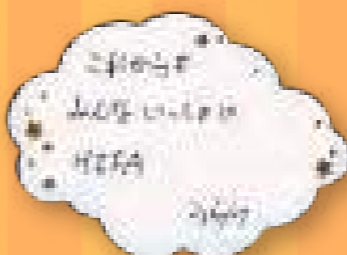
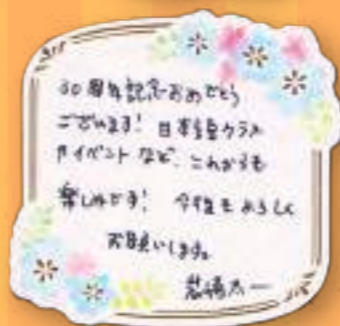
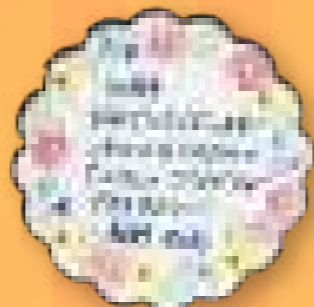
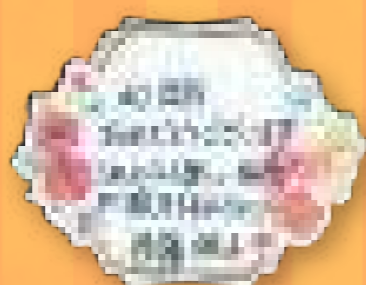
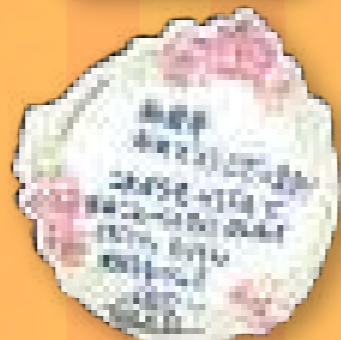
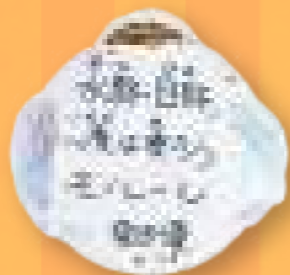
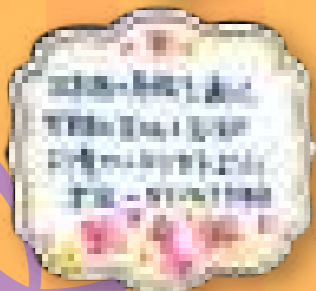


HIFA30年 おめでとうそしてありがとう!

HIFA30年 おめでとうそしてありがとう!

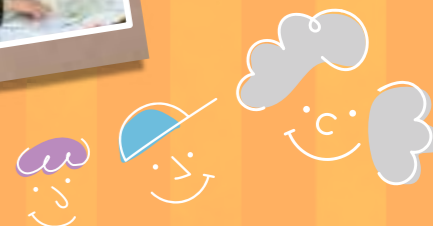


みんなからの
メッセージ
2023
Part4



HIFA30年 おめでとうそしてありがとうございます!

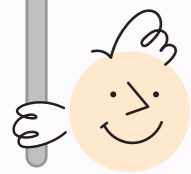
HIFA30年 おめでとうそしてありがとうございます!



HIFA2025ビジョン

ひのしこくさいこうりゅうきょうかいの2025年に向けての目標

がいこくじんかいいんとほんじんかいいんとあわって、ひとつづつじつげんめざしていきます。



理念

HIFAが大切にする考え
共に生きる 友と生きる



宣言

HIFAが約束すること
外国ルーツの方の「生活自立」を支援します。
外国ルーツの方が安心できる「地域の居場所」をつくれます。



やるべき事業

HIFAがやりたいこと

多文化共生地域づくり

- 1 多文化共生啓蒙活動
- 2 国際交流活動
- 3 国際理解促進活動
- 4 地域コミュニティ・イベントへの参加
- 5 行政・地域活動団体との連携
- 6 外国ルーツの方の社会参画推進事業

コミュニケーション支援

- 1 日本語教室(学習者相談対応/日本語教室ボランティア育成)
- 2 外国語自主講座
- 3 やさしい日本語・多言語による情報提供

生活自立支援

- 1 相談事業
- 2 防災事業
- 3 地域社会の慣習・ルール学習支援
- 4 子ども教育支援
- 5 医療・保健・福祉支援
- 6 居住支援
- 7 就労支援
- 8 趣味・娯楽支援



編集後記



日野市国際交流協会(HIFA)の「はじまりから今、そして未来へ」。
素敵な30年の記念誌ができました。

ご協力いただいた会員みなさま、一緒に編集に関わった記念誌係のすばらしい仲間、事務局
のみなさん、大池デザインさん、感謝&感謝です。
(笠原敏子)

記念誌編集にあたり、過去を考えるとともに、未来のことも強く意識しました。HIFAに集う若い
方々が、ぜひ手に取って見てくださるといいなと願います。HIFA 50年、70年、22世紀までみなさ
まとともに!
(古賀幸子)

途中からHIFA30周年記念実行委員会に加入させていただきました。力不足でここで言えるほ
どのお手伝いはしておりませんが、わたしにとってとても貴重な体験になり、大変勉強になりまし
た。どうもありがとうございました。
(盧建紅)

日野市国際交流設立30周年記念事業の基本は、外国人の方に参加してもらうには何が必要か?
楽しんでもらうにはどうすれば良いか?でした。

笑顔と優しさ、そして、思い出にあふれた記念誌ができました。

「おめでとう」のお祝いの気持ちと、「ありがとう」の感謝の心を込めて、皆さんにこの記念誌をお
届けします。
(中村安志)



日野市国際交流協会 30周年記念誌

発行日	2023年11月12日
発行所	日野市国際交流協会 〒191-0011 東京都日野市日野本町 1-6-2 日野市生活・保健センター4階
TEL	042-586-9511
FAX	042-586-9543
E-mail	hifa-office@ab.auone-net.jp
URL	https://hifa-info.org
デザイン・装丁	有限会社大池デザイン



HIFA30年 おめでとう そして ありがとう!



Web



Facebook



LINE

